



田中ゆうじ

2023年

春



県議会議員という立場を皆様にお与えをいただき2期8年を迎えようとしています。長年にわたりお支えをいただくとともに子育てをいただき、心から感謝申し上げます。3期目はこれまで、育てていただいた力を十分に発揮し、政治は実行、声はかたちにをモットーに県政の発展に向け取組んでまいりますので、更なるご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

2月28日三重県議会で一般質問しました

小・中学校の統廃合について



また、統合により学習環境や生活環境が大きく変化することから、児童生徒が、戸惑うことなく安心して学校生活を送れるよう、統合前の学校に在籍していた教員をできるだけ統合後の学校に配置できるように努めている。

意見

統合ありきではなく地域の特性も考慮したうえで、地域住民や市町と連携しながら、進めていただきたい。

質問

学校の統廃合では、将来を担う子どもたちの学びをいかに保証していくか、地域の活力をいかに保っていくかが、課題である。

各市町教育委員会が行う、小中学校の統廃合について県の関わり方について伺う。

教育長

小中学校の統廃合に際しては、児童生徒が安心して充実した学校生活を送ることができよう、市長教育委員会と連携して取り組んでいく。

災害時の備蓄品について

質問

令和二年の定例会において、速やかに段ボールベッドの供給が行えるよう、北勢、南勢、中勢地区にある県の備蓄倉庫に、合計五百台の段ボールベッドの備蓄を提案致したが、どのように整備されたのか。

防災対策部長

令和二年度にアルミフレームの簡易ベッド千四百台を購入し、県内五カ所の広域防災拠点に分散して備蓄を行い、市町からの要請に迅速に対応できる体制も整備した。

意見

災害により、道路が通行不可となれば避難所への輸送は困難となる。特に中山間地域は道路が一本だけであり、土砂災害により、長期間輸送できないことも想定される。備蓄品が容易に供給できるよう、孤立が予想される地域には、更に分散して備蓄していく方向で検討していただきたい。

防災減災

対策について

質問

雲出川支川の中村川・波瀬川・赤川が、今年度中に特定都市河川流域に、指定されるが、どのように、流域治水対策に取り組んでいくのか。

知事

特定都市河川及び特定都市河川流域に指定することにより河川整備が促進されるとともに、水害リスクを踏まえた土地利用規制が可能となる。